

もっと、知りたい。TOKIWAのコト。

学校法人常磐大学 広報誌  
TOKIWA POST [トポス]

# TOPOS

vol.  
96

September.2023

▶ 特集

Toki no Michi / トキノミチ

**MY RULE**

▶ News & Topics

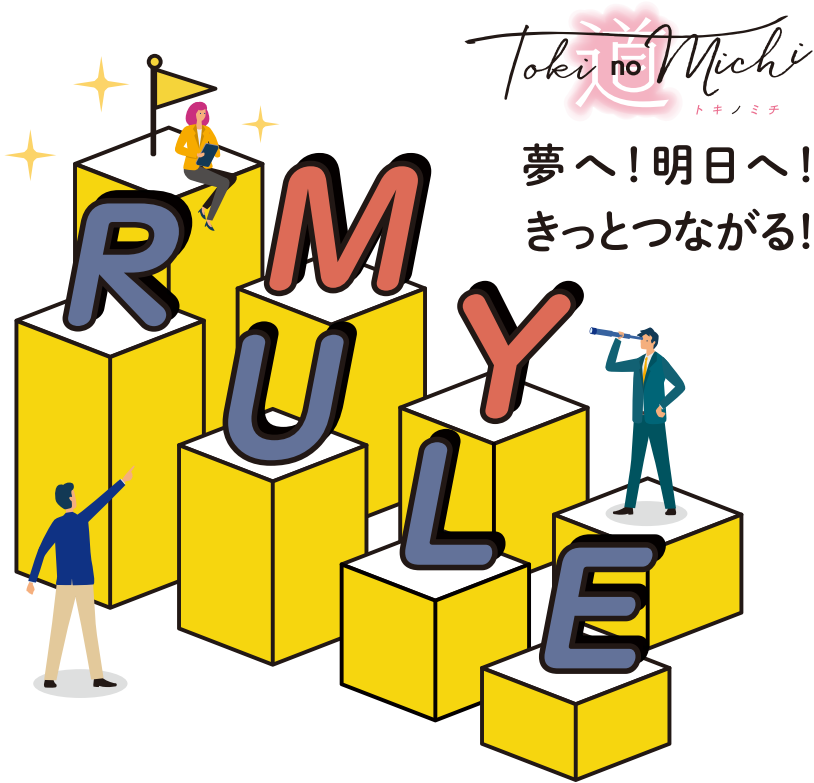
▶ Toki no Sho / トキノショ

▶ データで探る『ときわ生』の  
学校本音調査

▶ Toki no Wa / トキノワ



Tokiwa Festival  
2023.7.7



あなたの「マイルール」を教えてください。

人にはいつのまにか習慣になっていること、  
心に決めて実施していること、いろいろあるものです。  
そんな「マイルール」を、ときわ生に教えてもらいました。

## 英語に毎日触れる



おおとも ゆうか  
**大友 佑夏**  
常磐大学高等学校  
1年

### 聴いて書いて話して 英語に必ず接する日常

私は将来国際関係、特に英語を使う仕事をしたいと思っています。そのため意識的に日々英語に触れています。学校での語学留学の課題や家で毎日外国人講師とオンラインで英会話をするだけでなく、SNSでは同年代のカナダの友人と日常的な英会話も楽しんでいます！これからも、どんどんChallengeしていきます。

## 25分集中法



おかざき さい希  
**岡崎 彩希**  
常磐大学高等学校  
2年

### 自分に合った勉強法で 習慣的に集中力を維持

25分間勉強に集中して5分間休憩するスタイルを取り入れています。これを繰り返す行うことで、平日では、3~4時間の自学時間を習慣的に取り組むことができます。今後は、建築や都市工学の分野に進学したいと考えているので、海外でも活躍できる建築士を目指して、まずは英語の勉強に集中して取り組みたいと思っています。

## 休日はサメ



ふじえだ けいご  
**藤枝 慶伍**  
常磐大学高等学校  
3年

### 平日は勉強の合間にサメ 休日はどっぷりサメ

自分は大の海水魚好きで、夢は水族館でサメの研究をしながら来館者に案内や紹介をすること。授業の合間にも魚の図鑑や研究書を開いています。平日は最低3時間自学することとしているので、休日である日曜日だけは、サメの勉強日と決めています。海洋研究が盛んな大学への進学を目指して、まだまだ勉強を続けます。

## 目を見て話す



のぎ たいき  
**野木 大紀**  
常磐大学  
人間科学部 教育学科 3年

### 生徒に向き合い 信頼される教員になる

高校時代の野球部監督から人間関係の構築やつながりの大切さを学び、そこで相手の目を見て話すことの重要性を認識しました。以来、私は目を見て話すことを意識して行っています。大人だけでなく子どもたちに対しても目を見て話すほうが好印象だと思います。私が今目指すのは、広い視野をもち生徒から信頼される教員です。

## 思考の言語化



いいた けん  
飯田 廉

常磐大学 総合政策学部  
総合政策学科 2年

### より早い行動が吉。 自分の考えを即言語化

小中高時代の様々な経験から、相手に自分の意見をわかりやすい言葉で簡潔に伝えることの大切さを実感。「考えを言語化する」ことを実践しています。ニュースやSNSで良い言葉があれば即自分の中に取り入れ、即使う。行動力も重要です。今はアナハイムへの旅行を計画中。

## 努力の継続



みやら けい  
三村 祐未

智学館中等教育学校  
3年次

### 努力は必ず報われる できた自分をイメージ

4歳の頃、遊びで始めた新体操を今まで続けてこられたのは、自分の中で培ってきたイメージ実現力の強さだと思います。例えばできない技の壁にぶつかった時、必ず私が行うのが「技をできた自分の姿をイメージする」ことです。イメージさえできてしまえば、後はその姿に早く近づけるよう練習あるのみ！単純で深いです。

## 泰然自若



ましこ ゆい  
益子 結衣

常磐大学  
看護学部 看護学科 1年

### 音楽を聴いてリセット どんな時も自分らしく

音楽で気持ちを落ち着かせる習慣があります。特定のアーティストが好きとか思い出の曲とかではなくその時々で耳に残った曲を聴いて平常心を保ちます。看護実習前など特に緊張する場面では、朝必ず音楽を聴いて平常心で臨みます。病床の方の気持ちに寄り添える看護師になるために。大切な自分のルーティンです。

## 緊張時ほど笑顔



たかまつ ゆい  
高松 由伊

智学館中等教育学校  
5年次

### 人前ではいつも ニコニコ緊張知らず

生徒会長で演劇部員という立場上、人前に出る機会が少なくありません。ですが私は人前に出る時、実はいつも緊張してしまうのです。そこで体得した対処法は笑顔。特に口角をあげた笑顔でいると、前向きな気持ちでいることができます。休日にはアニメや本の主人公たち(逆境でも努力している姿)からも、頑張る気力をもらっています。

## 字を丁寧に書く



ながい りこ  
永井 緑子

常磐短期大学  
幼児教育保育学科 2年

### 初見で好印象が伝わる 読みやすく丁寧な文字

小学生の頃から文字を丁寧に書くことを続けています。きっかけは母親からの教え。その結果、保育実習では日誌を褒められたりするなど、コミュニケーションにもつながっています。常に意識している「笑顔」と「丁寧な文字」で周囲の人たちに良い印象を与え、自分自身も明るい気持ちを保っています。

マイルール、個々の目標や夢の実現にプラスになっているようですね。時として、強い自信とやる気につながるマイルール。探してみてもいいでしょうか。



## 大学

### 笠間市古民家再生プロジェクトの報告会が開催されました。

常磐大学総合政策学部の学生有志によるグループは、笠間市と協力し、富田家住宅の再生プロジェクトに取り組んでいます。富田家住宅は、江戸時代末期に建築された古民家で、2022年に国の登録有形文化財（建築物）として正式に登録されました。同年7月23日には学生たちが富田家住宅を訪れ、地元の方のお話を伺いながらフィールドワークを行いました。その後、半年間かけて議論を重ね、富田家住宅を有効活用しつつ後世に残すための方策を検討しました。同年12月19日には、笠間市役所の方をお招きし、富田家住宅の活用案の報告会が行われ、学生による活用案のプレゼンテーションが行われました。4年生のグループは、図書館として活用するとともに新たなコミュニティづくり、地域の交流の場を提案しました。3年生のグループは、古民家

にしかない温かさを味わうことができる、独自色を兼ね備えた古民家カフェとして活用することを提案しました。もう一つの3年生のグループは、コワーキングスペース、宿泊、イベントの3つを合わせた複合施設として活用し、多様な人材の出会いと交流によるイノベーションの場とすることを提案しました。

3つのグループからの提案の後、活発な意見交換が行われました。市役所の方々からは、非常に重要なご示唆をたくさんいただきましたので、ぜひこれらの企画を踏まえて具体的な活用方法を検討したいとの前向きな言葉をいただきました。



## 大学

### 2022年度フィリピン研修 現地研修を終了し、帰国しました。

コロナ禍で中止されていたフィリピン研修が5年ぶりに再開され、常磐大学生12人が、2月19日から3月14日までの14日間、ネグロス島のバゴ市で現地研修を行いました。

OISCA・バゴ・トレーニングセンターにご協力いただき、現地で、様々な学生プロジェクトを実施してきました。水戸の梅染めとネグロスの自然染めを紐紐で結ぶ国際交流や、日本で使われなくなった楽器やサッカーボールを現地の子どもたちに届ける教材再生、農業青年たちと一緒にマングローブを植林する環境保全など、現地の人々と共に活動することで、互いの文化を学び合う貴重な体験をすることができました。また、連携協定校のバゴ・シティ大学では、週4日2時間ずつ、Speakingに特化した英語の授業を受講しました。この英語授業は、バゴ・シティ大学の

英語教員による特別プログラムで、フィリピンの学生たちがパティとして参加し英語学習をサポートしてくれました。授業後も、パティと一緒に復習や課題に取り組んだり、文化交流やスポーツ交流をしたりして、国境を越えた確かな友情を育むことができました。

事後研修として、報告書を作成し国際交流語学学習センターに配置しています。



## 大学

### 水戸市民会館開館記念事業 水戸芸術館連携事業

### 舞台『ファンファーレ!! ～響き続けた吹奏楽部の物語～』に常磐大学の荻沼栄音さんが出演。

東日本大震災で被災し休館していた水戸市民会館が、水戸市泉町に移転新設され2023年7月にオープンしました。開館記念事業として、同月13日～17日の5日間、舞台『ファンファーレ!! ～響き続けた吹奏楽部の物語～』の公演が行われ、吹奏楽部の部長役として常磐大学総合政策学部経営学科3年の荻沼栄音さんが舞台に立ちました。公演前の6月某日、荻沼さんにお話を聞かせてもらいました。「今回私たちが演じる『ファンファーレ!!』も、コロナ禍という、日常を一変させた大きな出来事を背景に繰り広げられる群像劇です。コロナ禍でも僅かな可能性を見つけ、諦めずに音楽活動を続ける5人の女子高校生を通して、皆さんに勇気とエネルギーを届けられたらと思っています」。また、「常磐大学への進学も、演技の幅を広げることにつながっていて、様々

な知識を身につけることは、役者として必ずプラスになると思っています」と語っていただきました。

**荻沼 栄音**（おぎぬま えのん）**（総合政策学部経営学科 3年）**

茨城県水戸市出身。水戸子どもミュージカルスクールに小学4年生から中学3年生まで在籍。大学進学と同時に芸能活動を本格的に始動。

主な活動：舞台『夜のピクニック』初演、再演。

舞台『Nice Buddy- 駆け抜けて激情-』など。



学び、体験し、日々成長している学生・生徒・園児たち。  
そんな彼らの活躍の場は、校内にとどまらずさらなる広がりを見せています。  
ここでは各学校の主な活動や取り組み、実績などをご紹介します。

## 大学

### 常磐大学創立40周年記念ロゴマークが決定、表彰式を行いました。

常磐大学は2023年に創立40周年を迎え、シンポジウムの開催、大学史の編纂など40周年記念事業を行います。より広く皆様に関心を持っていただくために「常磐大学創立40周年記念ロゴマーク」を、在学生および卒業生から公募いたしました。19点の応募があり、厳正な審査の結果、最優秀賞および優秀賞を選定しました。どれも素晴らしい作品ばかりで、大いに悩んだ選考会になりました。

6月1日、「常磐大学創立40周年記念ロゴマーク公募」の表彰式を行いました。表彰式では富田学長から表彰状および賞金の授与が行われ、その後は応募のきっかけや選考のポイント、デザインのこだわりなどについて話す懇親の時間もたれました。パソコンは使用せず、スマートフォンでロゴデザインを作成した

と話す受賞者2人に、学長が驚きの表情を見せる場面もあり、終始和やかな空気の表彰式となりました。決定したロゴマークは広報やイベント等に活用していきます。

【最優秀賞】野村 留那（人間科学部心理学科 2年）  
【優秀賞】高嶋 優衣（総合政策学部経営学科 3年）



決定した  
創立40周年記念ロゴマーク



## 高校

### 留学報告会

本校の留学プログラムに参加した生徒による留学報告会が実施されました。カナダ3カ月留学の報告では、ホストファミリーやハリー・エインリー高校での体験について画像を交えて紹介され、エドモントンでの充実した生活を感じとることができました。1年間のアメリカ、カナダ留学の報告では、英語を聞き取れるようになるまでの苦労や、1年間を通してどれだけ自分が成長できたのかを留学参加者の2人が話し、報告会に参加した生徒も詳しい質問を投げかけていました。今年度はカナダ10日間留学も再開し、8月14日には21人の生徒がカナダに向けて旅立ちました。



## 高校

### 体育授業の新たな取り組み

新たな取り組みとして「生涯スポーツ」を導入しました。生涯にわたって健康的な体を維持するために設置された授業です。生徒自身が種目を選択し、様々な施設を利用しながら行います。今回はサッカーやバドミントン、卓球、テニスなどがあり、一番の魅力は「ゴルフ」が体験できることです。桜ノ牧スポーツセンターさんに協力していただき実現しました。1回の授業で500球くらい打つ生徒もいて、男子も女子も意欲的に取り組んでいます。ゴルフは生涯を通じて実施できるスポーツなので、常磐大学高校でゴルフを学んでみませんか？



## 高校

### 水戸・笠間探究

探究活動の一環で、2月に水戸市、3月には笠間市の市長ほか市役所の方々の参加のもと、両市の活性化にむけた企画の提案を行いました。地元の特産品を使ったPR方法や、施設を有効利用したツアー・イベントなど、いくつかの提案をしました。講評では、両市長から大変参考になったとお言葉もいただきました。市職員の方による出張授業や資料提供をはじめ、生徒自身によるリサーチなどを含む6カ月の準備を経てのプレゼンとなりました。地域の活性化を考える中で、自分たちの将来を見つめる良い機会となりました。



## 高校

### 個人課題研究最終発表会

2023年3月に、2学年特進選抜コースの生徒が、1年前の4月に始まった個人課題研究の集大成として、1年間の研究成果をまとめたポスター発表を、1年生特進選抜コースの生徒や保護者、教職員の前で発表しました。論文の提出およびポスターの作成と発表は、コースに在籍の生徒全員が行います。参観者からの質問に対しても胸を張って答えており、昨年秋に行った中間発表会からの大きな成長が見られました。個人課題研究を通して身につけたスキルは、必ず今後の人生に役立つはずです。



## 智学館

### ホームカミングデイ

1月7日、卒業して2年がたち20歳を迎えた8期生が智学館に集まり、それぞれの近況を語ってくれました。辛い浪人生活、コロナ禍での大学生活、現在研究していること、新しくやってみたいこと、アルバイトの話など、青春を謳歌している様子がうかがえました。先生方とも思い出話に花を咲かせ、つながりを感じる温かな会となりました。2月25日には、コロナ禍で開催できなかった6期生も、大学卒業前の最後の機会として2年遅れの会を開催しました。タイムカプセルの開封や在学時の先生方をお迎えし、懐かしい面々と旧交を温めました。



## 智学館

### 卒業生を送る会

2月28日、卒業生を送る会を行いました。合唱や動画、ダンスや演劇など、各年次から卒業生への心のこもった出し物を発表しました。6年次生は恒例の卒業制作に取り組み、卒業生と教職員のダンス動画を披露しました。智学館にとっては全年次揃った最後の送る会であり、全員にとって思い出に残る行事となりました。



## 智学館

### つくば サイエンス・ツアー

3月17日、前期課程生全員でつくばの最先端科学施設を訪れました。地質標本館では、様々な岩石・鉱物・化石を通して地球の姿と歴史に触れ、そのメカニズムを学びました。また、サイエンス・スクエアでは、科学技術が私たちの生活にどう生かされているのかを知ることができました。特にアザラシ型ロボットの「バロちゃん」が人気でした。「ちょっと未来」の社会を思い浮かべ、科学への好奇心をかきたてられました。地図と測量の科学館では、授業で学んだ地図記号や都道府県の確認など、ゲーム感覚で学ぶこともでき、楽しく、刺激的な1日となりました。



## 幼稚園

### スポーツリズムトレーニング教室

2月10日、スポーツリズムトレーニングの認定コーチを迎えて、年少組がリズムトレーニング教室を行いました。リズムトレーニングとは、脳を育てる運動遊びの一つで、軽快な音楽に合わせて一定のルールの下、ラインの上をジャンプや駆け足で進む遊びです。幼少期に行うことで、運動の動きにおいて力の入れ具合が分かり、体を操る能力や、自己肯定感を高めることにもつながると言われています。音楽に合わせて、ジャンプに挑戦し、体を動かし、エネルギーに参加できました。その後、遊びにも取り入れ、体を動かす楽しさを知るきっかけになったプログラムでした。



## 幼稚園

### 年少・年中組 春の親子遠足

4月24日は年少組、25日は年中組が、3年ぶりに親子遠足で、アクアワールド茨城県大洗水族館へ行ってきました。イルカやアシカショーでは水しぶきがダイナミックに飛び散り、そのパフォーマンスに子どもたちの目は釘付けになっていました。珍しい色や形の魚にたくさん出会い、目を輝かせていた姿が印象的でした。キッズランドでは思い思いに体を動かし、友達と触れ合える時間もありました。入園・進級から、日も浅い時期に親子遠足の機会があり、保護者同士の親睦も深められた一日となりました。



## 幼稚園

### 年長組 ハローイングリッシュ

小学校の英語教育を見据えたプログラムとして、年中組からハローイングリッシュ(英語で遊ぼう)を実施しています。今年度から年長組に、パースィ ウィリアム先生、素子先生をお迎えしました。年齢に合ったテキストに沿って、カラフルな絵を見ながら発音したり、英語の問いに対し、みんなで答えたりして、園児の笑顔がたえない時間です。一人一人楽しみながら、生きた英語に触れています。



## 臨床心理学 スタンダード テキスト

人間科学部 教授  
寺村 堅志

岩壁 茂他(編)  
2023年2月  
金剛出版

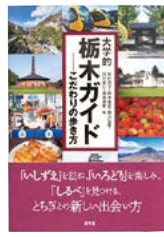


公認心理師科目の全領域を臨床心理学の実践や研究を行う見地から包括的にカバーしたテキストです。心理的アセスメントの部の「心理的アセスメントの目的・倫理」を担当しました。

## 大学的栃木ガイド こだわりの歩き方

人間科学部 教授  
平野 哲也

松村 啓子 他(編)  
2023年3月  
昭和堂



栃木の歴史・文化や自然、栃木の魅力と将来について、様々な視点から追究した本です。下野国の農耕文化の豊かさや生業の多彩さ、百姓の才覚・活力を論じました。

## 音楽の基礎と 楽しい伴奏

一入門編 幼稚園教諭・保育士・  
小学校教諭・養成校のために  
人間科学部 教授  
中里 南子

中里 南子 他(編著)  
2023年2月  
スタイルノート



保育園、幼稚園、小学校の先生になるための音楽の知識や技能を解説。目の前でイキイキと歌う子どもたちのために「音楽を楽しむ」ながら移調の感覚に慣れるよう工夫を凝らした、将来、素晴らしい援助者となるための1冊。

## 水戸学事始

人間科学部 准教授  
松崎 哲之



松崎 哲之  
2023年4月  
ミネルヴァ書房

「思想史」の遠隔授業の際に、学生に配布した講義録をもとにして編纂した水戸学の入門書です。「尊王攘夷」の由来を中心に水戸学の形成過程について論じています。

## 情報メディアと教育

新たな教育を  
デザインする

人間科学部 准教授  
田嶋 知宏



新地 辰朗(編著)  
2023年3月  
樹村房

学校図書館で扱われる情報メディアを踏まえつつ、教育活動に情報メディアが果たす役割や情報メディアを活用する際に司書教諭が果たす役割を取り上げました。

## 給食経営管理

テキスト 第5版

人間科学部 准教授  
関口 祐介



加藤 由美子 他(編)  
2023年3月  
学建書院

管理栄養士国家試験に対応しており、給食施設における安全・衛生管理、効率的な調理工程や大量調理を含む給食の運営について、幅広い内容を学べる教科書となっています。

## すっきりわかる マーケティング戦略

総合政策学部 教授  
村中 均



隈本 純、村中 均  
2023年1月  
文眞堂

マーケティング戦略を初めて学ぶ方向けの、学びの順次性と関連性を重視したテキストです。巻頭言は広島県公立大学法人理事長の鈴木典比古氏によるものです。

## 地方自治入門

総合政策学部 准教授  
佐々木 一如



馬場 健他(編著)  
2023年2月  
法律文化社

住民が自ら地域を治める「地方自治」について、「制度論」と「管理論」の観点から、そのあり方や課題に関する分析を進めた入門書となっています。

## トピックから考える

### 日本国憲法

総合政策学部 助教  
橋爪 英輔



山元 一(編)  
橋爪 英輔 他(編集委員)  
2023年3月  
北大路書房

身近な法律問題から近未来的な科学捜査の話題まで、ユニークなトピック(事例)を題材に、憲法学を真に身につくものにしてゆくりクリティカル・シンキング型入門書です。

## 女性犯罪研究の

### 新たな展開

岩井直子先生傘寿・  
安部哲夫先生古稀記念論文集

総合政策学部 助教  
山梨 光貴



後藤 弘子 他(編集代表)  
2023年5月  
尚学社

女性をとりまく犯罪・被害に関する最新の論稿が収録されています。日本の女性犯罪史を整理した論文と性暴力被害の実態について調査/考察した論文を執筆しました。

## 改訂版

### たのしく学べる

### 最新発達心理学

一乳幼児から中学生までの心と  
体の育ち一

幼児教育保育学科 准教授  
大内 晶子



櫻井 茂男(編)  
2023年4月  
図書文化社

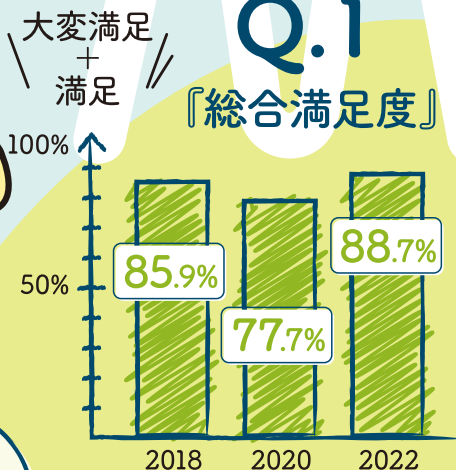
教職課程で学ぶ学生が楽しく発達心理学を学ぶことを目指して作ったテキストです。最新のテーマも積極的に扱っています。第4章「認知の発達」を執筆担当しました。



前回と比較してかなり向上しているね。コロナ禍以前と比べても上昇しているよ。

# Q.1

## 『総合満足度』



常磐大学・常磐短期大学  
学生満足度調査

# 大学・短大

**調査方法** ▶ [方法] 学生ポータルを介してアンケートURLを共有し、調査を実施。WEB回答。  
[対象] 調査期間に、常磐大学・常磐短期大学に在籍しているすべての学生

**調査期間** ▶ 2022年10月25日から11月16日

**回収数・回収率** ▶ 調査対象者数:3,478人/回収数:2,239件/回収率:64.4%

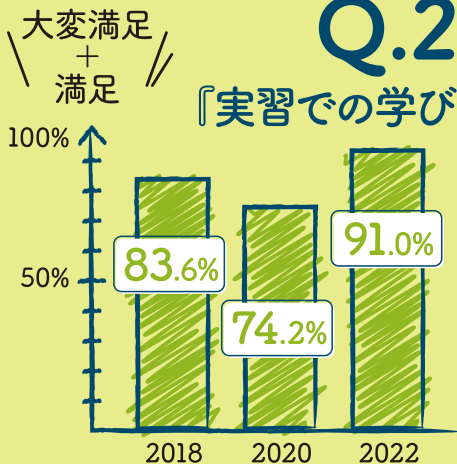
# データ

# 『ときわ生』

# 本音

# Q.2

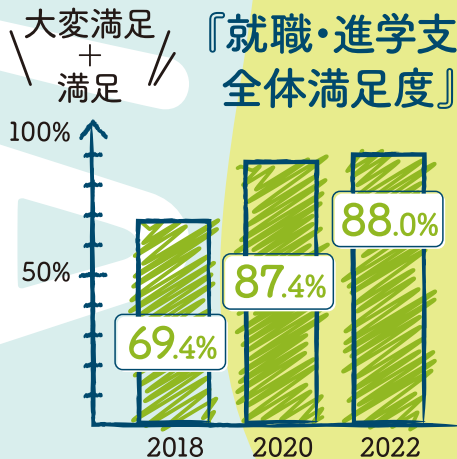
## 『実習での学び満足度』



特に、実習に対する満足度が大幅に上昇しているなあ。これからも、専門的な知識・技術を身につけたい学生さんに対応していくことが必要だね。

# Q.3

## 『就職・進学支援 全体満足度』



履歴書等の添削や学内企業説明会などが高い満足度を示しているよ。オンライン面談等にも素早く対応して、コロナ禍でも満足度を下げずに乗り切ったね。

# Q.4

## 『能力の修得状況』

十分に修得できている  
+ある程度修得できている

「社会や文化の多様性を理解し、尊重する力」 **89.6%**

「相手が何を考え、伝えようとしているか理解する力」 **89.5%**

「相手の気持ちを尊重しつつ、意見をまとめる力」 **84.1%**

まさに、常磐大学が卒業時のひとつの目標としている、集団の中での役割認識や、チームワークを高める力を修得できているね！





# Q.1

## 『本校の魅力的なところ BEST 3』

# 高校

雰囲気って、  
実は一番難しいんだよねえ  
制服はみんなカッコよく着こなして  
いるから人気もあるんだなあ。

1 施設 234件

2 雰囲気 209件

3 制服 202件

- 調査方法 ▶ [方法]教育支援ツールClassiのアンケート機能を使用して実施  
[対象]2023年度入学生(Q1・Q2)・保護者(Q3・Q4)
- 調査期間 ▶ 2023年4月17日から4月21日
- 回収数・回収率 ▶ 調査対象者数:395人/回収数:395件/回収率:100%



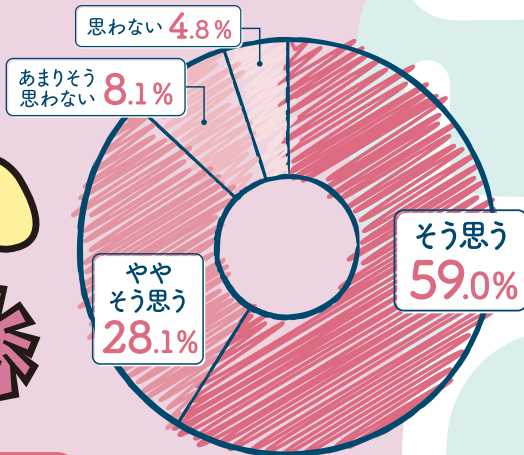
# で探る の学校 調査



約9割の新生が  
部活動に参加したいと  
思っているとは!  
みんなの活躍が  
たのしみー。

# Q.2

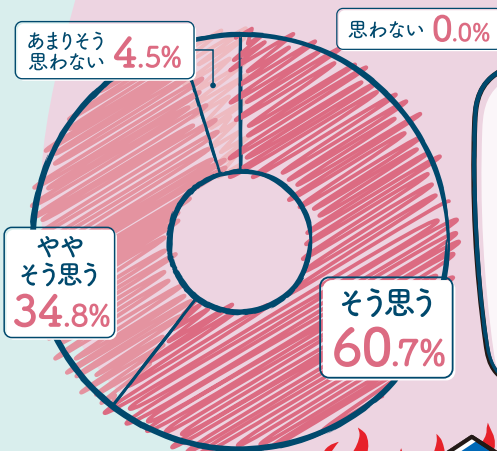
## 『部活動に参加したいと思う』



# Q.3

## 『常磐大高は勉強と部活動の 両立を目指す学校という イメージがある』

常磐大学高等学校  
新入生 保護者アンケート

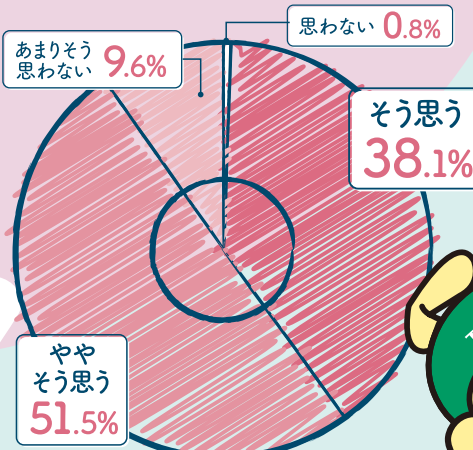


「文武両道」は、  
常磐大学高校の  
こだわりだね。  
バランス感覚の  
優れた人材の  
育成を目指して  
いるんだな。



# Q.4

## 『常磐大高は国際交流・ 英語教育に力を入れている 学校というイメージがある』



カナダへの  
留学も再開して、  
これからの  
取組みに  
ますます  
期待しちゃうよ。



女子50人、男子4人の計54人で活動中のダンス部。週3回、15:30から18:00までの2時間半を基本に、イベントや大会前には時間を増やして練習を行っています。学園祭など学内に向けた発表に加え、学外の地域活動にも積極的に参加しています。市内の大型商業施設や水戸駅前ペDESTリアンデッキなどの広場、水戸消防局イベントや茨城ロボッツ (Bリーグ) のハーフタイムショーなど、一般観客のいる様々な場面でパフォーマンスを披露しています。

## 自分も、見ている人も、楽しめる そんなパフォーマンスを目指す!

私たちの部の強みは「結束力の強さ」と「継続力」そして「向上心」です。部全体の人数が多く、パフォーマンス別にグループ分けして練習をすることが多いのですが、それでも全員の仲が良いです。基本的指導やダンス構成説明等は先輩方が行います。先輩と後輩が関わる機会が多く、その上、部員たちは皆、もっと素敵に踊りたいという思いが強いので、ダンスのうまい子に上下関係なく技術的なことを聞きに行ったり、双方で見え方などを教えあったりと、日々向上心をもって練習しています。それもやみくもにキツイ練習をするのではなく楽しむことを第一にしている部なので、雰囲気は常に活気があり楽しく活動しています。練習した同じ曲をずっとやり続けることにも自信があります。



副部長 関乙華 (3年)  
部長 平賀雫 (3年)  
副部長 松井胡春 (3年)

### DATA

#### 2022年度 活動報告

- 茨城ロボッツハーフタイムショー、パフォーマンス実施
- イオンタウン水戸南公演
- 第4回茨城県中高生ダンスサミット  
ダンスリサイタル「WE ARE」出場
- 水戸ホーリーホック×常磐大学コラボデー、ハーフタイムパフォーマンス実施
- 森林の泉でお祭りだ! 出演
- 水戸市消防局火災予防イベント 出演ほか

## 常磐大学 高等学校

## ダンス部

ダンスを楽しむことを学び  
観客に感動を伝える。  
県中高生ダンスサミット入賞を  
目標に今日も邁進!



## 「うちの生徒が一番素敵だ!」と 私自身が思えるような指導を…

顧問を任されていますが、ダンスの経験はありません。そのため、基礎練習メニュー等の構築の際には外部講師を招くなどの対応をとっています。ですが基本は生徒たちが主体となり練習を行っているというのがダンス部の大きな特徴です。3年生14人、2年生16人、1年生24人の部員のうち多くは初心者で入部してきています。その中でダンス指導は上級生たちが中心になり、日々の練習メニューや曲の構成、振り付けなどもすべて生徒主体で行い、相手を尊重しあえる素晴らしい部です。モットーは「ダンスを楽しむこと」。これは観客を魅了し感動を伝えるには、踊る部員自身が楽しむ必要があると考えているためです。これから進化し続けるダンス部のパフォーマンスを多くの方に見ていただきたいです。

顧問 船山 美保

## 活躍中の部活動をピックアップ!

今回は常磐大学高等学校のダンス部と智学館中等教育学校の合唱部です。

「楽しく歌う」をモットーに、前期生と後期生と一緒に和気あいあいと音楽を楽しんでいる合唱部。これまで関東大会や全国大会出場のため群馬県や埼玉県、福島県に遠征。それぞれの地の素晴らしいステージで演奏し、震えるような感動体験をしてきました。2時間のオリジナルミュージカルを上演する定期演奏会は第7回まで開催後、コロナ禍で開催を見送っていました。今年度は6人の少数精鋭部員で、第8回定期演奏会の成功を目指しています。

### 仲間との信頼を深め、技術を磨き 楽しく、自信をもって歌いきる!

普段の練習日時は、基本的に火・水・金曜日の16:00から18:00の2時間です。部員に合唱経験者は殆どなく、尚且つ先輩方が引退してからは部員6人となってしまいました。練習時間も短めですが、うちの部の凄いところは、一人一人に実力があることです。例えば、チェコ語などのあまり耳にしない曲でも、その意味をしっかりと理解して取り組むので、曲に感情を乗せて楽しく歌うことができるのです。そして少人数ということもありますが、部内には上下関係がなく仲が良く、とても楽しい雰囲気

です。もちろんやるときはやります。特に全国大会や関東大会に出場する際の練習はとても印象深く、合唱部の至らない点を皆で意見を出し合い、洗い出し、



前部長 菅谷 蘭  
(6年次)

## 智学館 中等教育学校 合唱部

自分たちで考え目指す音楽を  
共有しあう。そして何より  
歌う楽しみと喜びを感じながら  
演奏活動を行う

### 美しい音楽を楽しめる豊かな心と 彩ある人生を邁進してほしい…

音楽と詩の素晴らしさを深く理解し、それを仲間と共に声に乗せて表現する合唱は、優れた情操教育であると思います。感受性の豊かな時期を過ごす生徒たちには、そんな合唱を通して「感動する心」を培ってほしいと考えています。感動体験は人を成長させる糧になってくれると信じています。またひとりではつくることのできないハーモニーを皆がひとつになり奏でることで、仲間を大切に想う気持ちや協調性を学ぶ機会になればと思っています。ひとつのことを最後までこれだけ頑張ってもらえる皆ですから、きっと部を卒業したあとも、何事にも真摯に向き合って成し遂げていける人物になっていけると思います。



顧問 石橋 力  
いしげし ちから

改善して、私たちなりの最高の演奏ができたと思います。また部活動を続けていく中で、合唱特有のハモリの楽しさを実感できました。入部したての頃には全く理解していませんでしたが、合唱をずっと続けてきたからこそ、ハモリの楽しさに気づけたと思います。今年は人数が少ないのでコンクール等への出場予定はありませんが、休止していた定期演奏会や校内発表へむけて頑張りたいです。



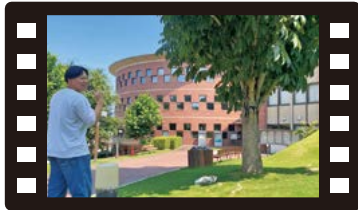
現部長 津久井 月菜  
(5年次)

#### DATA

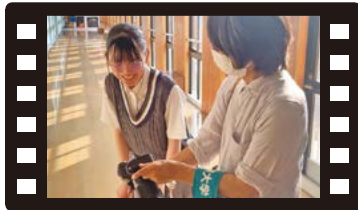
- 第16回 声楽アンサンブルコンテスト全国大会 高等学校部門 優良賞
- 第10回 関東ヴォーカルアンサンブルコンテスト 高等学校部門 金賞
- 第11回 関東ヴォーカルアンサンブルコンテスト 高等学校部門 銅賞
- 第12回 関東ヴォーカルアンサンブルコンテスト 高等学校部門 銀賞
- 第23回～第25回 ヴォーカルアンサンブルフェスタいばらき 高等学校の部 3年連続 げんでんハーモニー賞受賞・関東大会推薦



 常磐大学のキャンパスの魅力がYouTubeでご覧いただけます。TOPOS MOVIEも配信中!



MY RULE MAKING1 (大学・短大)



MY RULE MAKING2 (高校・智学館)



CLUB MAKING (高校・智学館)

**寄付者ご芳名** (敬称略・五十音順) ご厚情に深く感謝し、以下のとおりご報告いたします。[2023年1月～6月受付分]

## 諸澤幸雄奨学金制度への募金

学校法人内の各学校に在籍する学生・生徒で、経済的理由により学業の継続が困難な者に対して奨学金を給付し公平な修学機会を与え、もって有為な人材の育成に資することを目的とした給付型奨学金制度です。

個人	
60,000円	齋藤 泰嘉*
40,000円	渡部 茂己*
芳名のみ公表	智学館10期卒業生一同 石田 脩平* 江原 麻子* 小宅 祐輔* 関 いづみ* 渡辺 凧沙*

## 常磐大学高等学校 創立100周年募金

常磐大学高等学校の教育活動ならびに学習支援をさらに拡充させ、生徒の伸びやかな成長を図るための環境整備事業推進募金です。

法人	
芳名のみ公表	短歌の会 かりん 水戸支部
個人	
20,000円	渡部 茂己*
芳名のみ公表	岩間 健一郎* 内田 和毅* 岡崎 美由紀 川崎 秀典* 横山 正和*

## 見和キャンパス 開設50年施設整備事業募金

本募金は、2023年3月31日をもって終了いたしました。寄付金は、ラーニング commons の整備や新体育館の建築、校舎の建て替え整備資金として活用させていただきました。あたたかいご支援を賜りました皆さまに心より感謝申し上げます。

個人	
60,000円	齋藤 泰嘉*
芳名のみ公表	岩間 健一郎* 内田 和毅* 海老澤 秀揮 関 いづみ* 中村 彩香 根本 知計 久松 雄大* 横山 正和*

## 園児・生徒・学生に対する教育支援

個人	
1,000円	松井 豊
20,000円	渡部 茂己*

## 社会福祉士を目指す学生への支援

法人	
3,200,000円	一般財団法人 安寿苑 (2023年度事業分)

## その他の寄付

個人	
200,000円	加藤 高蔵

●複数回お申し込みくださいました方は、芳名に\*を付しました。

## 税制上の優遇措置

寄付募集について、文部科学省から特定公益増進法人の証明書交付を受けております。本学にご寄付いただきました場合は、税制上の優遇措置を受けることができます。

寄付募集の詳細については、ホームページでご覧いただけます。  
<https://www.tokiwa.ac.jp/fund/>

## 寄付金のお申し込みおよびお問い合わせ

学校法人常磐大学 会計経理課 寄付係

[お電話で] 029-232-2551 [メールで] kifu@tokiwa.ac.jp

# TOPOS vol.96 September 2023

学校法人常磐大学 広報誌【トボス】 2023年9月発行

学校法人常磐大学 総務課広報係

〒310-8585 茨城県水戸市見和1丁目430-1 TEL.029-232-2511 (代)

皆様からの  
ご意見大募集!

①印象に残った記事とその理由など ②今後、広報誌で取り上げてほしいテーマなど

皆様からのご意見・ご感想をメールまたははがきでお寄せください。  
※名前、住所、本学との関係(在籍者の場合、所属する学校名)も併せてご記載ください。

[メール送信先] kikaku@tokiwa.ac.jp

[はがき郵送先] 〒310-8585 茨城県水戸市見和1丁目430-1 学校法人常磐大学 総務課広報係

お寄せいただいた方の中から、抽選で20名様に常磐大学オリジナルグッズを差し上げます。



**TOKIWA** <https://www.tokiwa.ac.jp/>

常磐大学大学院  
常磐大学  
常磐短期大学



常磐大学高等学校  
智学館中等教育学校  
常磐大学幼稚園



常磐大学は平成28年度大学評価の結果、(公財)大学基準協会の大学基準に適合していると認定されました。



常磐短期大学は令和2年度(一財)大学・短期大学基準協会による認証評価の結果、適格と認定されました。